

静岡県小山町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	43,343,500	15,163,500	58,507,000	93 %	森林整備を行うための条件 整備、調査費や今後の森林 整備の費用等に充てる
譲与額（円）	47,167,000	15,823,000	62,990,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	私有林整備	15,163,500	15,163,500	所有者が手入れをできていない森林について、多面的機能を発揮させるため6.12 haの間伐を実施した。
	基金積立	659,500	659,500	小山町森林環境譲与税基金
	合計	15,823,000	15,823,000	

■今後の実施計画

①私有林整備の推進（森林経営管理事業）

小山町ではR1～R4年度に面積約1,200haの森林所有者に対して、所有森林の管理状況、今後の管理の予定等についてアンケートを行った。この結果を活用し、所有者自身では管理できない森林等について、町に管理を委ねてもらい、町が適正な森林整備を行うことで、土砂災害防止等の公益的機能の推進を図り、災害に強い森林づくりを推進する。



②森林環境教育の推進

町内の小学生等を対象に森林の働き、森林の整備、木材の利用等に関するイベントなどを開催し、森林の重要性・整備の必要性等の意識の醸成を図る。

